【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第７部門第３区分
【発行日】平成18年1月12日(2006.1.12)

【公表番号】特表2004-535122(P2004-535122A)
【公表日】平成16年11月18日(2004.11.18)
【年通号数】公開・登録公報2004-045
【出願番号】特願2003-511169(P2003-511169)
【国際特許分類】
Ｈ０４Ｍ　11/00　　(2006.01)
Ｇ０６Ｑ　20/00　　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｈ０４Ｍ　11/00　　３０２
Ｇ０６Ｆ　17/60　　４１４

【手続補正書】
【提出日】平成17年7月14日(2005.7.14)
【手続補正１】
【補正対象書類名】手続補正書
【補正対象項目名】手続補正１
【補正方法】変更
【補正の内容】
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
通信網上で安全に取引を行う方法に於いて，
Ａ．相手との取引を開始するために無線または有線の電話網上に掛かってくるメッセージまたは電話を受け取るステップ；
Ｂ．該電話を掛けている電話機を識別する少なくとも発信者識別番号を取得するステップ；
Ｃ．登録者の発信者識別番号のデータベースの発信者識別番号に対して該電話に対応する少なくとも発信者識別番号を照合することによって該電話を認証するステップ；及び
Ｄ．少なくとも該発信者識別番号が該データベースに登録されている実体のそれと一致する場合に限って取引を実行するステップ
を含むことを特徴とする方法。
【請求項２】
該取引が第１金融口座から第２金融口座への借記及び入金を含むことを特徴とする請求項１記載の方法。
【請求項３】
システム上で取引を行うように登録されている電話イニシエータを固有に識別するデータを該データベースが含んでいることを特徴とする請求項１または２記載の方法。
【請求項４】
取引の完了に伴い該金融口座に借記及び入金するステップが，メッセージまたは電話を受け取る実体により行われることを特徴とする請求項２記載の方法。
【請求項５】
（１）電話またはメッセージのイニシエータから第２次識別子を得るステップ，及び

（２）電話またはメッセージのイニシエータを認証する事に関連して該第２次識別子を用いるステップ，を含むことを特徴とする請求項１記載の方法。
【請求項６】
通信網上で安全に取引を行う方法に於いて，
Ａ．相手との取引を開始するために，電話網上の第２の場所で，電話網上の第１の場所からに掛かってくる電話またはメッセージを受け取り，実施する取引を識別するステップ；
Ｂ．通信網上の第２の場所に於いて該電話のイニシエータ以外の情報源から電話またはメッセージを発信した電話機を特定する少なくとも発信者識別番号を取得するステップ；
Ｃ．　発信者識別番号のデータベースに対して該電話またはメッセージに対応する少なくとも発信者識別番号を照合することによって該電話を認証するステップ；及び
Ｄ．該少なくとも発信者識別番号が該データベースに含まれている実体のそれと一致する場合に限って取引を実行するステップ，
を含むことを特徴とする方法。
【請求項７】
該第２の場所が該認証を行う世話役の実体を含むことを特徴とする請求項６記載の方法。
【請求項８】
一方の口座から他方の口座へ金融債務の譲渡をもたらす事によって，該世話役が更に該取引に参加することを特徴とする請求項７記載の方法。
【請求項９】
該取引を完了するために，該世話役が認証を第３の場所の電話機に送付することを特徴とする請求項７または８記載の方法。
【請求項１０】
無線または有線の電話網上での取引を促進するための装置に於いて，
Ａ．少なくとも承認済みの電話イニシエータのデータベースを格納するデータストア；
Ｂ．それに向けられた取引を処理する，格納されたプログラムデータプロセッサ；及び
Ｃ．該電話網と該プロセッサの間にデータを受送信するために，該電話網と該プロセッサの間に介在するインターフェース
を含み，
該データベースが，該取引に携わる承認を得ている各実体に於いて少なくとも該取引に於いて使用するのが承認されている電話機器を識別する第１次識別子，及び第２次識別子を含み；
該装置が該データベース上にデータを格納し，そこからデータを取り出すように接続されており，且つ
該プロセッサが，
（１）該第１次及び該第２次識別子を該電話網から該インターフェースを経由して受け取り，又該識別子を該データベースに対して認証し，
（２）認証後に該取引を進行させる
ようにプログラムされていることを特徴とする装置。
【請求項１１】
第１次及び第２次の識別子を別々の情報源から受け取るように該プロセッサがプログラムされていることを特徴とする請求項１０記載の装置。
【請求項１２】
該第１次及び第２次識別子が該データベース上でお互いに関連付けられている場合に限って，該プロセッサが該取引を認証するようにプログラムされていることを特徴とする請求項１１記載の装置。
【請求項１３】
一方の実体から他方のそれに資源を移転する方法に於いて，
Ａ．相手を識別するメッセージを発信者から受け入れるステップ；
Ｂ．固有な電話識別子または電話番号のエイリアスにより該メッセージを認証するステップ；及び

Ｃ．該メッセージの認証に応じて該発信者から該相手に該資源を移すステップ
を含むことを特徴とする方法。
【請求項１４】
該固有な電話番号により該メッセージが該相手を識別することを特徴とする請求項１３記載の方法。
【請求項１５】
該電話番号が区別できなく，該発信者及び該相手が区別できるパスワードによって区別されることを特徴とする請求項１４記載の方法。
【請求項１６】
該メッセージが該発信者によって無線または有線の電話を経て送られることを特徴とする請求項１３記載の方法。
【請求項１７】
該電話番号が電話識別子であることを特徴とする請求項１３記載の方法。
【請求項１８】
該発信者及び該相手それぞれのために，１つ以上の他方の実体によって管理されている口座に承認を伝達する事により，該実体が該移転をもたらすことを特徴とする請求項１６記載の方法。
【請求項１９】
該承認は，該他方の実体により管理されている発信者の口座に借方記入するのを承認することを特徴とする請求項１８記載の方法。
【請求項２０】
該承認は，該他方の実体により管理されている相手の口座に借方記入するのを承認することを特徴とする請求項１８記載の方法。
【請求項２１】
資源を販売する方法に於いて，
Ａ．発信者から購入する事になった資源を識別するメッセージを受け入れるステップ；
Ｂ．少なくとも１つの固有な電話識別子により該メッセージを認証するステップ；及び
Ｃ．該メッセージの認証に応じて資源の該発信者への移転を承認するステップ
を含むことを特徴とする方法。
【請求項２２】
資源を販売する方法に於いて，該メッセージが資源番号により該資源を識別することを特徴とする請求項２１記載の方法。
【請求項２３】
資源を販売する方法に於いて，該発信者が電話を経て該メッセージを送ることを特徴とする請求項２１記載の方法。
【請求項２４】
イニシエータと相手の間の取引を促進する方法に於いて，
Ａ．開始する事になっている取引に関連して電話またはメッセージを受け，且つ該電話が取引の責任を負う実体を識別するステップ；
Ｂ．該実体に関連付けられている電話機器に関する情報をデータベースで検索するステップ；及び
Ｃ．該実体を認証するために該実体に登録されている電話機器に電話またはメッセージを送るステップ
を含むことを特徴とする方法。
【請求項２５】
取引を開始する電話またはメッセージを送る実体が，取引の責任を負う実体と異なることを特徴とする請求項２４記載の方法。
【請求項２６】
取引開始の電話に関連して発信者識別番号の伝達が遮断されている電話機器から同電話を受けることを特徴とする請求項２４記載の方法。

【請求項２７】
該データベースが１つ以上の所望支払い手段及び搬送手段の好みに関する情報を含み，且つ該情報が発信者識別番号によって取り出され，取引処理を行うのに用いられることを特徴とする請求項１記載の方法。
【請求項２８】
通信網上で安全に取引を行う方法に於いて，
Ａ．電話受信側との取引を開始しようとする電話を電話網を経て受け取るステップ；
Ｂ．発信者又は所定の受信者のどちらかの固有な識別子を発信者から得るステップ；
Ｃ．該識別子を認証する事を可能にしてある実体がアクセス可能なデータベースに於いて，該識別子と関連付けられている少なくとも該発信者識別番号に対して該識別子を照合する事によって該識別子を認証する事を可能にしてある実体に該識別子を伝達するステップ；及び
Ｄ．少なくとも該発信者識別番号が該データベースに登録されている実体のそれと一致する場合に限って取引を実行するステップ
を含むことを特徴とする方法。
【請求項２９】
該識別子が，該電話を発信している機器に，該実体により割り当てられたものであることを特徴とする請求項２８記載の方法。
【請求項３０】
該識別子が，電話発信者に関連付けられることを特徴とする請求項２８または２９記載の方法。